

りんりん新監事として

ふじもと のりひと
藤本 哲史

りんりんの皆様、こんにちは。

私はこの度、りんりんの監事を務めることとなりました藤本哲史と申します。昨年7月に半田市役所を退任するまで、43年間に亘って地方行政に関わってきました。なかでも福祉行政が一番長く、通算17年間携わってきました。

最初の仕事は生活保護業務でした。「福祉元年」といわれて間もない頃で、当時の民生課では、障がい者手帳の交付と高齢者世帯への家庭奉仕員の派遣などが主な業務でした。職場にはまだ牧歌的な雰囲気がありました。

福祉制度に大きな変革をもたらしたのは、平成12年度から施行の「介護保険制度」であり、障がい者福祉では平成15年の「支援費制度」であったと思います。そして今日では、子育て支援が大きなテーマとなっています。

日本の福祉制度は、人々の働き方とそれに関連した人口構成の急速な変化に追い立てられるように変遷し、これからも変化して行かざるを得ないでしょう。

こうした時代の流れの中で、りんりんは、平成11年に愛知県でもいち早く高齢者支援の市民団体を創って、地域の高齢者支援活動を牽引して来られました。現在では、障がい者支援、子どもの育成支援などにも幅広く活動されており、心から敬意を表します。そして初代理事長さんを始め歴代理事長さん、スタッフの皆様には深く感謝を申し上げます。

この度、私もこのりんりんの活動の一端に関わることになり、嬉しく思っています。これからもりんりんが、市民の目線で、息の長い社会福祉活動を続けていかれることを願っています。

平成30年(2018) 7月

No. 76

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援が
りんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

渡辺 勝久 (敬称略)

平成30年度賛助会員

荒木 琴美	磯部 敏子	市川 幸夫	市野すなを
川井 宏子	木村 静子	小林 叡子	榊原 初美
榊原 安宏	榊原 裕子	榊原 幸宏	杉江 義明
寺本由美子	福田 悦子	三輪りな子	村上眞喜子
森 邦弘	山田 康恵	渡邊 政晴	(敬称略)

りんりんのできごと

りんりん事務所 5/14 日本福祉大学 オリエンテーション 29名
5/27 りんりん総会
6/10 豊田自動織機 ボランティア 24名
デイサービスセンター 5/17 避難訓練 職員・利用者さん参加
りんごぴあ 4/12・5/15・6/14 りんごぴあであそぼ
4/21・5/19・6/16 やなべ小町
5/5・6/9 やなべっ子食堂(毎月第1土曜日)
5/7より やなべっ子ハウス 学習支援(毎週月曜日)
5/17 プラチナヘルパー会(りんりんヘルパーOG会)



～ ヘルパー研修会 ～

4月	命を延ばす連携と希望をつなぐ連携	43名
5月	総合事業に関わる現状と介護保険の変化	41名
6月	ケガをしない体幹づくり 楽しく体操	32名

多世代交流事業

	4月	5月	6月
生き生きサロン	97名	67名	70名
さをり織り	41名	39名	59名
絵手紙	23名	11名	19名

(H30/6月末現在)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
20名	106名	107名	233名

(H30/6月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



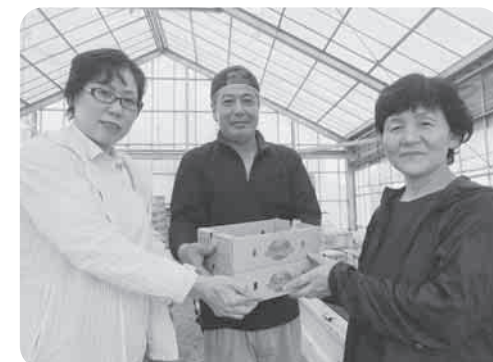
～ 平成30年度総会 ～

平成30年の総会を無事終えたことをここにご報告いたします。今回の介護保険制度等の改正は、高齢者の自立支援と、要介護状態の重度化防止、地域共生社会の実現を図るとともに制度の持続可能性を確保することが大きな目的になっています。最近では他事業所が生活支援事業を敬遠する傾向となり、りんりんにご依頼が増加してきています。生活支援は在宅生活を維持していくためには必要であり、自主事業で始まったりんりんの原点でもあります。ご利用者の生活に視点をおき、ニーズに耳を傾けながら「困った時はお互いさま」とだれもが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域共生社会の実現にむけて取り組んでいきます。

さらに、日本福祉大学が取り組む地域ケア研究会の3分野
①“丸ごと”の包括的なアセスメントができる共通シートの開発
②子ども・若者支援
③災害時ソーシャルケア支援システム
に参加しています。

また、0歳～100歳の地域包括支援体制を構築していくため、研究会にも参加するとともに、地域に還元できるよう取り組んでいきますのでご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

理事長 渡邊 千恵



ごちそうさま!

半田市子育て支援課の紹介で「半田市経営士会」のメンバー渡辺勝久様より“やなべっ子食堂”へとてもおいしいフルーツトマトをいただきました。

(株)豊田自動織機様 ボランティアありがとうございました



豊田自動織機の皆さん

6月10日(日) (株)豊田自動織機社会貢献グループ 東知多工場班長会24名の方々が、今回11度目の福祉施設ボランティアに来てくださいました。

敷地内の草取りや側溝にたまった土を取り出すなど大がかりな作業や‘りんごびあ’のペンキ塗りをしていただき、大変綺麗になりました。

作業後は、りんりんの“日曜お料理教室”の皆さんが作った恒例のカレーを食べていただきました。

班長会 高梨様より感想をいただきました。「草刈りが大掛かりでしたが、皆さんの協力もあってスムーズに清掃を進める事が出来ました。カレー美味しかったです。」

豊田自動織機の皆さん本当にありがとうございました。

また、11月にりんごクラブの子どもたち向けのイベントをしていただけそうです。

りんりん総会

5月27日(日)平成30年度総会が開催されました。

まず、渡邊理事長が挨拶。今は労働力不足の時代。りんりんでは皆さんに仕事を細く長く続けてもらい、そして介護保険のお世話にならないようにしたい。「岩滑にりんりんがあって良かった」と言われるような活動をしていきたいと。

来賓の社会福祉協議会事務局長小坂氏からもご挨拶頂いたあとに、来賓各氏の紹介がありました。

平成30年度の役員に、藤本哲史氏が新たに監事として就任されました。総会終了後は勤続20年・10年表彰式です。終始なごやかな雰囲気の中に平成30年度の総会は終わりました。

第2部は『もくごくも』さんによる木管五重奏コンサートが開かれました。曲目は親しみやすいものばかり。歌詞カードを見ながら、「浜辺の歌」「ふるさと」を生演奏に合わせて全員で大合唱しました！



もくごくも

～勤続20年・10年表彰～



今年度は、勤続20年3名、勤続10年3名の方々が表彰され、皆さんに感想をいただきました。

左から 榊原さん、二村さん、船橋さん、宇佐見さん、若井さん

こんな私でも人の役に立てることがあれば…という思いで飛び込んだのが、もう21年前のことになります。これまで続けてこられたのは、子育てしながら自分のペースで仕事をさせてもらえたからです。りんりん得たものは、人との出会い、社会での自分の役割です。

これからも常にりんりん働く意味を考えながら、感謝の気持ちを忘れずに続けていけたらと思います。 榊原 真紀

りんりと20年一緒に歩み、人として成長させていただきました。小学生だった子ども達が結婚し、孫もでき、ババになり、時の流れの早さにびっくりします。その生活の一部にりんりんが常にありました。

利用者さまスタッフの皆さんに支えられ今の自分があります。感謝感謝の一言です。これからも、りんりと共に歩んでいけたら幸いです。 二村ひとみ

20年・・・永いようで、また短い歳月でした。

人生の先輩の方々にいろいろ教えられることも多く、また多くの方々とお別れの悲しさも経験させていただきました。どんなことでも勉強になり、感謝の日々を送っている毎日です。

船橋 綾子

10年前、「ヘルパーさん募集していますか？」という電話をしてから私のりんりんでの活動が始まりました。

子育てと仕事を両立させながら、そして敬愛する方々に支えていただきながら、この日を迎えることができました。まだまだ、勉強途中ではありますが、これからもいろいろ教をいただきながら成長していきたいと思っています。 宇佐見千寿

りんごクラブの「子ども達とタテでもヨコでもなくナナメの関係で」という言葉に感動してお世話になり、早や10年!! ヘルパーとしては週1回だけという亀のような働き方をしている、皆さん暖かく受け入れてくださり、感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございます。

“一歩一歩”。よろしくお願ひします。 岡田 道子

身内の者が介護や病院の仕事をしており、自分も今のままではダメだと思いヘルパーの仕事につきました。最初の仕事が赤ちゃんの子守りで大変嬉しく思いました。今でも思い出します。

これからも出会う方々に学び、感謝しながら関わっていただけたらなと思ひました。ありがとうございました。 若井 順子

～各部門担当者より～

たすけあい

子育て中のお母さんの支援や、入院中の方の洗濯や買い物など、生活の困りごとに応じて迅速に対応していきます。介護保険制度の対象でない方や、その中でできないことなどご相談の上、ご希望に添えるように出来るかぎり対応させていただきます。



杉本美奈子

訪問介護

4月の介護保険の改定で、要介護状態の重度化防止と自立支援が改めて重視されます。人生100年の時代、要支援の利用者さんが増えてきても、住み慣れた自宅で出来るだけ暮らせるように、他のサービスと連携を密にして自立に向けた支援をしていきます。

居宅介護支援

介護を必要とされる方や家族が、安心して、自分らしく自立した日常生活を営むことができるように支援していきます。速やかに柔軟に対応し、いつでも気軽に相談できる場所であるように努めていきます。



澤田ゆかり

障がい支援

“利用者さんの心に寄り添う”をモットーに支援をさせて頂いています。赤ちゃんから高齢者まで幅広く、時には癒され、時には教えられながら、居宅介護や外出を支援しております。体力と精神力が特に必要とされますが、それ以上にやりがいが見いだされる素晴らしい仕事です。



二村ひとみ

デイサービス（4時間）

“楽しかった”“また来たい”と思っていただけるようなデイサービスを目指し、支援させていただいております。また、スタッフ一人一人が個々の目標を持ち、利用者さんに寄り添い、自立支援を柱として、りんりんだからこそできる、心も体も暖まるような支援をしていきます。



宇佐見千寿

デイサービス（5時間）

りんりんデイサービスセンターとして約1年。新しいスタッフも加わりパワーアップしました。レクリエーション・機能訓練と活気に溢れています。今年度は“#いっしょに”をスローガンに、より一層ご利用者、ご家族に寄り添えるデイサービスでしたいと思ひます。



島 真美子

りんごクラブ

51名の児童が新学期を迎え総勢70名。職員はパートを含め14名、2ユニット体制で対応させていただくことになりました。子ども達が安心して過ごせるように、仲間づくり、居場所づくりが出来よう心がけていきます。



永島喜美子